作成：平成 23 年 6 月 21 日

最終改訂：令和８年３月３日

整理番号 01470

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）　**Copper Sticks, chips, Wire, Standard**

カッパースティックス、チップス、ワイヤー、スタンダード

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社
	住所	〒105-0014 東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号 住友不動産芝ビル 4 号館
	担当	SDS 担当者
	電話番号	(03) 6891-5800　FAX 番号　(03) 6891-5801
製造者情報	会社	LECO Corporation
	住所	3000 Lakeview St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.
推奨用途	分析試験用	
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。	

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

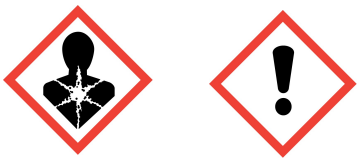
健康に対する有害性　：皮膚感作性　区分 1A

特定標的臓器毒性（単回暴露）区分 1（消化器）

区分 3（気道刺激性）

ラベル要素

絵表示



注意喚起語：　危険

危険有害性情報：　アレルギー性皮膚炎を起こすおそれ。消化器の障害。呼吸器への刺激のおそれ。

注意書き：【安全対策】

カッパー　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。粉じんを吸入しないこと。取扱後はよく手を洗うこと。

【応急措置】

吸入した場合、呼吸が困難な場合には、新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

【保管】

容器を密閉して換気の良い場所で施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別		：化学物質
化学名		：銅
成分及び含有量(wt%)		：99.9
化学式又は構造式		：Cu
官報公示整理番号	化審法	：対象外
	安衛法	：対象
	PRTR 法	：対象外
CAS No.		： 7440-50-8
国連分類及び国連番号		：非該当

4.応急措置

吸入した場合	新鮮な空気の場所に移す。症状がひどくなる/長引く場合には医師の手当てを受ける。
皮膚に付いた場合	汚染された衣服と靴を取り除き、大量の水で 15 分間以上洗い流す。症状がひどくなる/長引く場合には医師の手当てを受ける。
目に入った場合	直ちに大量の水で 15 分間以上十分洗眼する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外す。
飲み込んだ場合	ロをよくすすぐ。直ちに医師に連絡する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	眼や皮膚への刺激。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置及び症状に合わせた適切な治療を施す。

その他の情報	気分が悪い時には医療アドバイスを受ける。

5.火災時の措置

消火剤	乾燥粉末、乾燥砂　周辺環境に応じた消化剤
使ってはならない消火剤	水流による消火を行うと火災を広げる可能性がある。
火災時の特有の危険有害性	火災により刺激、腐食および/または有害なガスを発生するおそれがある。
消火を行う者の保護	火災時には自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	火災時および/または爆発の際はヒュームを吸入しないこと。未開封の製品を冷やすには水スプレーを使用する。危険なく行える場合には容器を火災現場から移動させる。
特別な手法	他の燃焼物を考慮した通常の消火方法を用いる。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。清掃中は適切な保護衣を着用すること。ダストを吸入しない。換気をよくする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	掃き集める、または掃除機で吸い取り廃棄に適した容器に集める。
環境に対する注意事項	安全であればさらなる流出を防ぐ。環境へ放出されることを防ぐ。

7.取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ダストの発生、蓄積を最小限にする。ダストが発生する場所には適切な換気を設ける。皮膚への接触を防ぐ。ダスト/ヒューム/ガス/蒸気/スプレーを吸入しない。適切な保護具を着用する。取扱後はよく手洗いを行う。産業衛生に気を配る。環境へ放出しない。
安全な保管条件	製品の入っていた容器のまま密閉して乾燥し換気の良い場所に保管する。

8.暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

カッパー　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値	形状
銅（CAS　7440-50-8）	PEL	1 mg/m³	ダスト、ミスト
		0.1 mg/m³	ヒューム

US. ACGIH Threshould Values (TLV)

物質	タイプ	値	形状
銅（CAS　7440-50-8）	TWA	1 mg/m³	ダスト、ミスト
		0.2 mg/m³	ヒューム

US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards

成分	タイプ	値	
銅（CAS　7440-50-8）	TWA	1 mg/m³	ダスト、ミスト
		0.1 mg/m³	ヒューム

生物学的限界値　生物学的暴露限界値は設定されていない。

設備対策　十分な換気を行う。

保護具

眼/顔の保護　サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手　適切な耐薬品グローブを着用する。

その他　適切な耐薬品保護衣を着用する。

呼吸器の保護　換気が十分でない場合、防塵マスク等適切な呼吸器を使用する。

熱的危険　必要な場合熱保護衣を着用する。

一般的な衛生事項　取扱後、飲食、喫煙前の手洗いなど常に衛生に気を配る。作業着、保護具類は定期的に洗濯、清掃する。

9.物理/化学的性質

物理状態

形状　固体

色　銅色

臭い	入手不可
融点・凝固点	1083 ℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	2595 ℃
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可

カッパー　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557

分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	不溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	8.94 g/㎤
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10. 安定性及び反応性

反応性	入手不可
化学的安定度	通常の状態で安定
危険有害反応可能性	通常の条件下での使用で有害な反応は知られていない
避けるべき条件	混触危険物質との接触を防ぐ。
混触危険物質	アセチレン、硫化酸素、酸、フッ素、アルカリ、強酸化剤
有害な分解生成物	入手不可

11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	吸入すると有害のおそれ。
皮膚	皮膚刺激の可能性。
眼	直接の眼への接触は一時的な刺激を起こす可能性がある。
飲み込んだ場合	飲み込むと有害のおそれ。

物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	入手不可
毒物学的影響	
急性毒性	入手不可
皮膚腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	入手不可
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	アレルギー性皮膚炎をおこすおそれ
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	

カッパー　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557

IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity	入手不可
OSHA 特定規制物質（29CFR 1910.1001-1050）	入手不可
US. National Toxicology Program(NTP) Report on Carcinogens	入手不可
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性（単回暴露）	消化器の障害。呼吸器への刺激のおそれ。
特定標的臓器毒性（反復暴露）	入手不可
誤えん有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性　　長期的影響により有害のおそれ

製品		種	結果
銅（CAS 7440-50-8）			
水生			
Crustacea	EC50	Blue crab（Callinectes sapidus）	0.0031 mg/l,
Fish	LC50	Chinook salmon (Oncorhynchus tshawytscha)	0.02 mg/l, 96 時間

＊製品への評価にはデータとして記載されていない成分が含まれている場合があります。

残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	空容器の再利用/廃棄には認証を受けた廃棄処理場に持ち込まれなければならない。

14.輸送上の注意

カッパー　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15.適用法令

労働安全衛生法　：

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

-2025 年 3 月 31 日まで-

施行令第 18 条の 2 別表第 9　379

-2025 年 4 月 1 日以降-

施行令第 18 条の 2 別表第 9　22

規則第 594 条の 2　皮膚等障害化学物質等

16.その他の情報

参考文献　本製品の英文 SDS(050125)　：LECO Corporation

JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート

化学便覧　：丸善

職場のあんぜんサイト　：厚生労働省

NITE 化学物質総合情報提供システム　：独）製品評価技術基盤機構

作成：平成 23 年 6 月 21 日

改訂：平成 23 年 7 月 11 日

平成 24 年 6 月 15 日

平成 28 年 6 月 15 日　(書式、法令見直し)

平成 30 年 4 月 17 日　(P/N 追加)

平成 31 年 3 月 11 日　(P/N 追加、法令見直し)

令和 2 年 2 月 19 日　(P/N 追加)

令和 3 年 11 月 1 日　(P/N 追加)

令和 4 年 2 月 7 日（法令見直し、2019 年版 JIS 対応）

令和 5 年 1 月 25 日（P/N 追加）

令和 5 年 3 月 14 日 (P/N 追加)

令和 5 年 12 月 26 日（製造元 SDS 確認、法令確認）

令和 6 年 5 月 14 日　（法令見直し、P/N 修正）

令和 6 年 11 月 1 日　（法令見直し、P/N 追加）

令和 7 年 3 月 21 日　（法令見直し）

カッパー　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557

令和８年３月３日（製造元 SDS 確認）

＊　記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。
尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。

カッパー　　P/N: 501-174, 501-571, 502-189, 502-304, 502-304-500, 502-498, 502-498-001, 502-498-010, 502-844, 502-878, 502-705, 501-147, 501-148, 501-149, 501-990, 501-953, 502-403, 502-937, 502-945, 502-973 503-516, 503-526、503-532, 503-534, 503-557